

東京オート 小山に新整備工場完成 塗装時間短縮専用ブース

自動車販売の東京オート(小山市東城南1丁目、中村浩志社長)は29日、小山市高橋の小山東部第二工業団地に完成した、板金・塗装などの自動車整備を行う「テクニカルセンター」を関係者にお披露目した。7月1日に稼働する。

敷地面積6870平方メートル、建屋面積1566平方メートル。これまで板金・塗装などを手がけていた同市土塔のカスタマイズセンターを移転した。水性塗料を使った塗装を短時間で仕上げられるよう、温度、湿度を制御できる塗装ブースを新たに備えた。環境負荷や作業への負担の軽減を図る。

このほか、損傷したフレームのゆがみなどを計測する測定器や修正機、タイヤの角度を調整する機器など最新装備を導入した。輸入車の板金・塗装にも対応できるよう、国際的な



完成した東京オートの「テクニカルセンター」■29日午前、小山市

第三者認証機関が、最新かつ高い品質の修理を行える工場に対し認める「テュフ認証」の取得を進めていく。さらに事故車の減少を踏まえ、カスタマイズカー製

作やキャンピングカーの補修など、新分野にも注力する。電気自動車や自動運転の次世代車にも対応できる人材育成を強化するほか、同業の整備業者とも連携して地域のハブ(中核)工場にしていきたい考え。

(伊藤一之)